

平成20年度後学期 TA 活動報告書

TA	2回生	学校臨床心理専攻	臨床心理学コース
TA 採用教員名	相模健人		
TA 採用授業科目名	カウンセリング特別演習		
採用延べ時間数	授業科目 A : 56 時間、		授業科目 B : 時間

【TA 活用内容】

カウンセリング特別演習においては「教育相談の上で必要なカウンセリング知識、技術を、ワーク、ロールプレイを通じて体験的に学習すること」が授業の目的であり、ワークやロールプレイが主となる。その際には、ロールプレイやスーパーバイズを行うTAが必須であり、これは臨床心理士を目指すTAのカウンセリング習得に関しても大いに役立つと考える。

【TA 活用による教育的効果】

TAが、授業初期にはロールプレイとしてクライアント役を演じることで学生のカウンセリングの適切な応答を学ぶのに、大いに役立った。筆者自身が指導とクライアント役を演ずるのは不可能なため、大変役立った。その後もカウンセラー役の学生に対して、TAが適切な指導を行い、筆者とTAの双方が話し合いながら、学生にスーパーバイズを行うことにより、学生のカウンセリング技術の学びを大いに促進した。TA自身もカウンセリング全般について学ぶ重要な機会となった。

【TA 活用上の今後の改善点・課題等】

TAと筆者がより協力して、効果的な学生へのスーパーバイズを行い、学生を含めた心理的援助チームを授業内において通年で構築していくことが求められる。